

令和4年度認知症初期集中支援推進事業の活性化に向けた取組み状況

活動目標：認知症初期集中支援チームに対する地域包括支援センターや居宅介護支援事業所からの相談件数の増加

<取組み状況>

1. チーム活動の平準化

- (1) 相談を受けてから15日以内の初回訪問を実施
⇒ 相談を受けてからの初回訪問までの平均所要日数：15.4日
- (2) チームの情報交換会の定例開催
⇒ 5チームと市の情報交換会(2回)
- (3) 研修会の実施
⇒ 先進自治体から外部講師を招いて事例検討会開催(2回)

2. 関係機関との事業の相互理解の促進

- (1) 地域包括支援センター
⇒ 各チームが担当区域の地域包括支援センターと意見交換会を実施
- (2) 居宅介護支援事業所
⇒ 相談を呼びかける啓発チラシを作成し、居宅支援事業所250か所に配付

<取組みの効果>

- ・目標設定により、相談を受けてからの初回訪問までの平均所要日数をおおむね達成できた。
- ・チームへは支援の対象者かどうか迷うケースの相談を含め、これまで活用のなかった地域包括支援センターや居宅支援事業所からの新規相談があった。